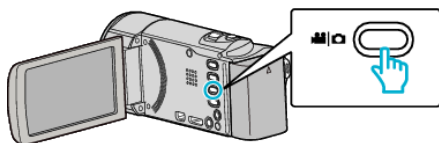


動きを検出し自動的に撮影する(フレームイン REC)

液晶画面に表示される赤枠内の被写体の動き(明るさ)の変化を検出して、自動的に動画または静止画の撮影をします。(フレームイン REC)
フレームイン REC は、動画でも、静止画でも設定できます。

1 動画または静止画を選ぶ

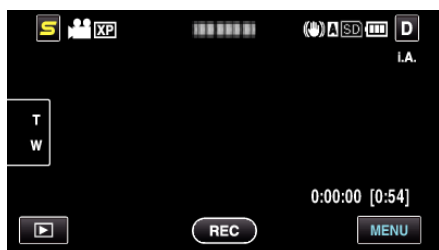


- アイコンが動画または静止画になります。

2 撮影する被写体に合わせて、構図を決める

- ズームなどを使って画角を合わせてください。

3 "MENU"をタッチする



4 "フレームインREC"をタッチする

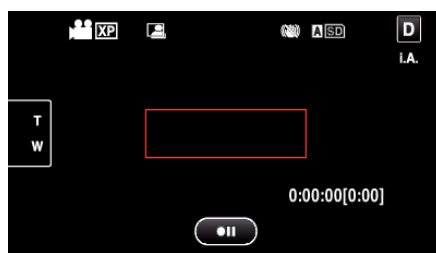


- \wedge または \vee をタッチすると、画面をスクロールできます。
- \times をタッチすると、メニューを閉じます。
- \curvearrowright をタッチすると、前画面に戻ります。

5 "入"をタッチする



6 赤枠内の被写体が動いたら、自動的に撮影が開始される



- メニュー表示が消えてから、約 2 秒後に赤い枠を表示します。
- 動画撮影の場合、赤枠内の被写体の動き(明るさの変化)がなくなるまで撮影を続けます。赤枠内の被写体の動き(明るさの変化)がなくなると 5 秒後に撮影を停止します。
- 手で動画撮影を停止したい場合は、START/STOP ボタンを押してください。ただし、動画撮影を停止後も "フレームインREC" 設定「入」の状態は継続するため、赤枠内の被写体に動き(明るさの変化)を検出したら、再度撮影を開始します。フレームイン REC を解除するには、"フレームインREC" 設定を "切" にしてください。

ご注意：

- マニュアル撮影は "テレマクロ" のみ設定できます。その他のマニュアル撮影の設定はすべて "オート" になります。
- "フレームインREC" 設定後は、デジタルズーム、手ぶれ補正、セルフタイマー、および連写は使えません。
- "フレームインREC" と "タイムラプス撮影" の併用はできません。設定した場合は、"タイムラプス撮影" を優先します。
- "フレームインREC" 設定後は、"静止画サイズ" の変更ができません。"フレームインREC" を設定にする前に、"静止画サイズ" を設定してください。
- "フレームインREC" 設定後は、オートパワーオフおよびパワーセーブが無効になります。

メモ：

- 動画撮影の場合、変化がなくなると 5 秒後に撮影を停止します。
- "フレームインREC" の設定は、電源を切ると解除されます。
- 赤枠内の被写体の動きが早いなど明るさの変化が小さい場合は、撮影を開始できない場合があります。
- 赤枠内に動きが無くても、明るさの変化によっては撮影を開始してしまうことがあります。
- ズーム動作中は撮影を開始できません。